

特 集



砂漠を疾走するカマズ。頼もしい力持ちです

ゴロン、ゴロン。
ガガガガガガ。
地響きのようなエンジン音とともに走るロシア製の大型トラック「カマズ」。これぞ私たちの共同調査隊が頼りにしている「力持ち」です。このトラックは何と六輪駆動。石ころだらけの山道を、砂漠の砂の上を、泥だらけの川床を「カマズはどこ

砂漠の悪路もスイスイ



カマズの荷台に採集した化石を積み込んでいるところ。今年は大きな化石がたくさん採集できました

でも勇壮に走ります。今年の調査ではカマズ2台に発掘道具とキャンプ用品、食料品、それに大量の水とガソリンを積み込みました。これで41日間に及んだ今年の調査を支えたのです。現場調査が終わると、食品・水・ガソリンが空になるので、その場所に採集した恐竜化石と岩石試料を積み込みま

す。今年は大量の化石を採集しました。全部合わせるとおよそ3ト。それらを全部積んでもカマズは砂漠の悪路をスイスイと走って無事にウランバートルまで運びました。ところで、カマズにはもう一つ大変な役割があります。それは砂漠の中で安心して昼寝できる場を提供することです。

木陰など自然の日陰が全くない砂漠。テントの中は日陰ですが化学繊維でできたテントの生地を太陽の熱線は透過し、テントの中は蒸し風呂状態。そんな時、カマズの下は完璧な日陰で広くて風通しは最高。だから昼食後のカマズの下は場所取り合戦になるんですよ。



カマズの下で昼寝。日陰のない砂漠では本当に「天国」です

恐竜調査隊が行く

岡山理科大教授・石垣忍



調査を支える六輪駆動トラック「カマズ」

まめ豆 ち 知識

カマズはもともと旧ソ連が軍用トラックとして開発したもの。頑丈でパワー抜群です。現在も開発と生産を続け、有名な「ダカールラリー」のカミオン(フランス語でトラックの意味)部門では上位の常連です。